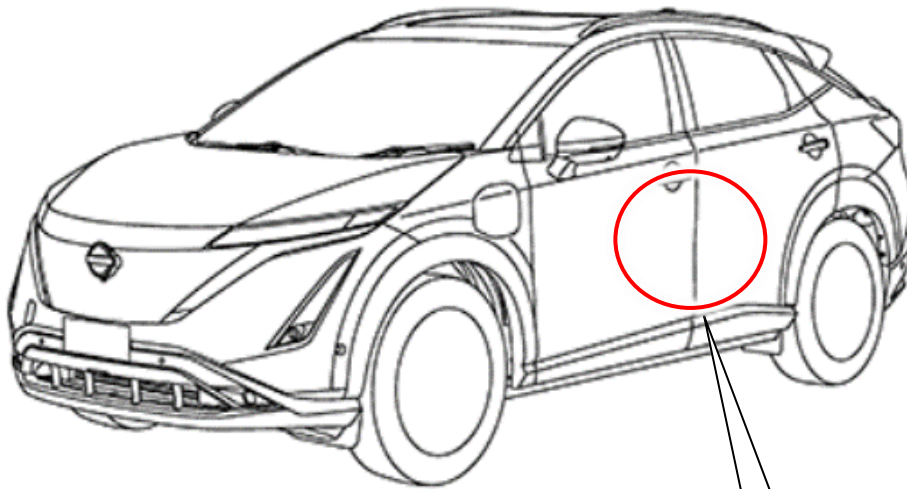
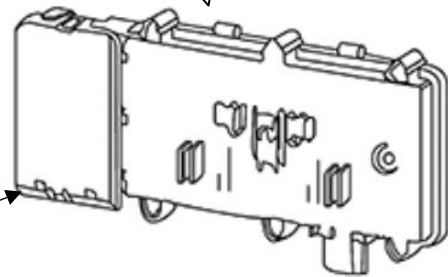


改善箇所説明図



パワーネットワークセパレートリレー



基準不適合発生箇所

12Vバッテリーから12Vサブバッテリー間の回路接続制御を行っているパワーネットワークセパレート (PNS) リレーにおいて、開発時に電源電圧変動時の制御プログラムにおける評価が不十分であったため、12Vバッテリーの電圧が低い状態でパワーオンすると、PNSリレーがオフとなり、12Vサブバッテリーへの電源が供給されなくなることがある。そのため、その状態で走行を継続すると12Vサブバッテリーの電圧が低下する事によりコンビネーションメータ警告灯が点灯し、最終的には一度車両を停止させると再度READY ON出来なくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、パワーネットワークセパレートリレーの制御プログラムを修正する。

識別：銀色のシールをモデルナンバープレートの右横に貼り付ける。

注： は、プログラムを修正する部品を示す。